

真岡市上下水道料金システム・公営企業会計システム導入業務委託プロポーザル

質 問 回 答 書

真岡市上下水道部水道課
令和7年10月22日公表

No.	質 問 事 項	回 答
1	実施要領 P.3 7 提案書・見積書等の提出について 「副本には、会社名及び会社名が特定できるような内容は記載しないこと」とありますが、提案書の構成に会社概要が含まれております。副本の対象のページは会社名や特定できる部分をマスキングして提出するということでしょうか。	マスキングにて提出または、副本には会社概要は記載せず、正本のみに会社概要を記載していただく対応をしてください。
2	仕様書 項番12 委託料の支払いについて 令和8年度に発生する初期構築費用及びシステム保守費用を一括で支払うとありますが、料金システムと会計システムの稼働時期が異なります。現時点で貴市が想定している初期構築費用及びシステム保守費用の支払時期をご教示ください。	初期構築費用は、公営企業会計システム・上下水道料金システムの導入がどちらも完了した、令和8年12月に支払いを行う予定。システム保守費用・システム利用料については、公営企業会計システムは令和8年4月から、上下水道料金システムは令和8年12月から令和9年3月分を年度末に一括または月々で支払う予定。 令和9年度以降のシステム保守費用・システム利用料の支払いについても当該年度の年度末に一括でお支払いまたは月々支払う予定。
3	仕様書 様式1 項番369以降 給水受付に関する機能について 給水受付工事等の既存データ移行は、データ移行に含まれますでしょうか。 移行するデータがある場合、どのような形で提供をお考えでしょうか。(CSV形式データ等)	給水受付工事等の既存データ移行は考えていない。新規受付分から入力していく。必要がある場合には、CSV形式データにてデータ提供を行う。
4	実施要領 P.2 提案要領 (5)見積書 見積書は導入経費及び保守費用(年額)をそれぞれ記載とありますが、保守費用は年額がわかるように年度ごとの金額を記載し、	問題ありません。

	見積額としては対象期間総額を記載するという認識で間違いないでしょうか。	
5	仕様書→第1章→8.運用支援及び保守業務の仕様→(2)保守対応→ヘルプデスクの開設について。 ヘルプデスクとは、開発部門や営業部門とは明確に区別された「問い合わせ対応専任の部門」と定義し、 その性質上、担当者は常時ヘルプデスクに常駐し、会議・外出・休暇等により担当者と連絡が取れないことがないように複数人常駐体制を前提とするものとの理解でよろしいか。	問題ありません。
6	仕様書→第2章→2.システム開発→(2)打ち合わせについて。 特に、導入業務の打ち合わせにおいては、非対面(オンライン)形式では表情や空気感が伝わりづらく、仕様や要望の理解に齟齬が生じることで、システムトラブルの要因となる可能性があるとの認識しております。そのため、やむを得ず、リモート形式での打ち合わせを実施する場合でも、で、円滑なコミュニケーションを図る必要があると考えておりますが、この認識で相違ございませんでしょうか。	打ち合わせについては、基本的に対面形式を予定している。非対面形式の場合には、zoom等のWEB会議システムを利用し行う。導入事業者側から最低1名は現地に参加し、通信環境やツールの不安定さを調整することまで必要としていないが、円滑にできるように努めてください。
7	様式4 ハードウェア要件 (4)その他機器 ①SDカードリーダー1台について 当社の検針データのアップロードについては、検針用タブレットとPCをUSB通信ケーブルで接続対応いたしますので、SDカードリーダーは不要との認識です。仮にSDカードを読み込ませる場合には、他のスマホから読み込ませることで可能ですが、不要との認識でよろしいでしょうか。	問題ありません。
8	様式4 ハードウェア要件→2 調達するハードウェア→(1)検針機器 16台について 1、タブレットとありますが、SIMフリー型のスマートフォンでもよろしいでしょうか。 2、② バッテリーパック③ バッテリーチャージャー④ クレードルとご	1、問題ありません。 2、問題ありません。 3、端末紛失時の対応として、遠隔ロック及び初期化機能と同等な機能を有していれば問題ありません。端末紛失時のセキュリティ

	指定がありますが、バッテリー内臓型のモデルとそれに付帯する構成による提案を予定しておりますがよろしいでしょうか。 提案モデルおよび機器構成については貴市の給水人口規模以上の事業体様でも実績のある機器および構成にてご提案いたします。 3、⑧ その他性能として「端末紛失時の遠隔ロック及び初期化機能」のご指定がございます。機能仕様書のシステム構成においてはタブレットによる検針結果を通信にて即時に料金システムに反映しない構成のため、SIM カードは不要と認識しております。 ご指定の対策を行う場合は SIM カードの購入と通信費用および MDM サービス利用料等が例月費用として発生いたしますが、よろしいでしょうか。	ィ対策がなされていない場合、カスタマイズ費用として計上してください。
9	様式4ハードウェア要件→2 調達するハードウェア→(3)ソフトウェア・ミドルウェア 1 式について クラウドサービスによる提供のため、月額費用に対象製品のライセンス費用が含まれております。このため提案ハードウェアからは除外してもよろしいでしょうか。	問題ありません。